

「学校に関するアンケート」結果報告

11月下旬に行った「学校に関するアンケート」に御協力いただき、ありがとうございました。集計結果は以下のようになりました。いただいた評価および自由記述からの御意見を参考に、来年度の教育活動に生かしていきたいと思っております。

【保護者】

①	お子さんは、進んであいさつができる。	74%
②	学校は、いじめはしてはいけないことやルールを守ることなどを教えている。	85%
③	学校は、お子さんにとって安全に楽しく通うことができる場所である。	86%
④	お子さんは、体力を高めようと自分のめあてをもって取り組んでいる。	73%
⑤	お子さんは、自ら健康管理に努めるとともに、校内外の安全意識（交通・防災）も育っている。	77%
⑥	学校は、分かりやすく楽しい授業をしている。	83%
⑦	学校は、個に応じた学習指導をしている。	74%
⑧	家庭において、お子さんは「10分×学年」の家庭学習ができている。	74%
⑨	お子さんは、「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣が身に付いている。	80%
⑩	学校は、三者面談や教育相談等の実施など、相談がしやすい。	82%
⑪	学校は、地域や家庭と連携して教育活動を進めている。	83%

(4. そう思う 3. だいたいそう思う 2. あまりそう思わない 1. そう思わない 0. 分からない)

4点満点中の平均点を100%として算出

【児童】

①	進んであいさつができる。	84%
②	正しいことや役に立つことに進んで取り組んでいる。	82%
③	友達の良さを感じながら、気持ちのよい充実した生活を毎日送っている。	86%
④	自分の体力を高めようと、運動のめあてをもって取り組んでいる。	85%
⑤	ろう下・階段では、正しい歩き方をするなどして健康・安全な生活を心がけている。また、手洗いをした後ハンカチで手をふいている。	84%
⑥	自分なりにめあてをもち、進んで学習や活動に取り組んでいる。	82%
⑦-1	学習や活動で、自分の意見や考えを進んで伝えている。	78%
⑦-2	学習や活動で、人の話をしっかりと聞いている。	86%

⑧	家で、毎日進んで宿題や学習することができている。	85%
⑨	家で、毎日「はやね・はやおき・朝ごはん」をすることができている。	82%
⑩	学校は、先生や友達がいる、困ったときには相談することができる。	82%
⑪	地域の人のお話やボランティアの方々に教えてもらうことにより、自分の活動や学習内容が分かるようになったり、できるようになったりした。	84%
⑫	キャリア・パスポートで2学期にがんばった自分を振り返り、1学期と比べて自分が成長したと感じる。	85%

保護者、児童ともに③「安全に楽しく通うことができる（保護者）」「充実した生活を送っている（児童）」の項目で高い評価となりました。また、児童⑦「学習や活動で、人の話をしっかりと聞いている」の項目で高い評価となりました。保護者⑪「学校は、地域や家庭と連携して教育活動を進めている」の項目では、昨年度79%から本年度83%に上がりました。

一方、保護者の④「体力を高めよう」とめあてをもって取り組む①「あいさつ」⑦「個に応じた学習指導」⑧「10分×学年の家庭学習習慣」の項目で低い評価となりました。また、児童の⑦「自分の考えを進んで伝える」の項目で低い評価となりました。

本年度も昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染症対応のために様々な活動や行事が変更されてきました。日常の学校生活も変わりました。多くの制約の中感染症対策をとりながら活動を続けてきました。グループでの協働作業や交流、話し合う時間の制限がある中で、「主体的で対話的な深い学び」を追究するための手立てを講じてきました。職員もタブレットの研修を行い、効果的な使い方を探ってきました。移動をしなくてもタブレット上でグループ学習をしたり、自分の作品や動画を送り合って自己評価に生かしたりすることができる機能を活用し、学年の発達段階に応じて指導してきました。また、友達の発表を「あたたかく聞く」ことに重点を置いて、全職員で指導してきました。「人の話をしっかりと聞く」という項目での児童の高評価につながったと考えます。しかし、保護者の皆様には、参観会の回数や人数が制限され、子供たちの頑張っている姿を十分にお見せすることができませんでした。また、今年度も懇談会がもてませんでした。先日、「学年・学級の一年間の振り返り」を懇談会代替りの資料として配付しましたので、お読みください。

また、コロナ禍でも行事や活動を続けていくために、とても大きな力となったのがサポーターやボランティアの皆さんです。今年度は「さくら連絡網」にて各種サポーターの募集を試みました。今年度は昨年度を大きく上回って延べ778人の登録がありました。保護者、地域の皆様方に子供たちの学びを支えていただきました。児童も⑪「地域の人やボランティアの方々によって分かったりできるようになったりした」ことを実感しているようです。また、キャリア教育で目指す力を育てるために外部講師の皆さんにも御協力いただきました。様々な人との出会いの中で、子供が自分自身を高めることができ、大きな成果となりました。

最近、学校 HP のトップページが新しくなり、日々の子供の様子が分かるブログがすぐに見られるようになりました。子供たちが生き生きと活動している姿をぜひ御覧ください。

今後も学校教育活動に御理解・御協力をお願いいたします。

(文責：大石)